

## 2014年度 日本身体障害者陸上競技連盟 強化指定選手ランク表

2014年4月1日改正

ランク	条件	条件見直	指定期間
S	1 ロンドンパラリンピックにおいてメダル獲得	無	2016年12月31日まで
	2 IPC世界陸上において金メダル獲得(2013年4月～)	無	獲得後、2016年12月31日まで
A	1 IPC世界陸上において銀または銅メダル獲得(2013年4月～)	無	獲得後、2016年12月31日まで
	2 アジアパラにおいて金メダル獲得(2013年4月～)	無	獲得後、2016年12月31日まで
	3 ロンドンパラリンピックにおいて4位から6位入賞	無	2015年3月31日まで
	4 2013年度及び2014年度の日本選手権、又はジャパンパラで優勝し、Aの記録を突破した選手 (車椅子マラソンは大分とワールドメジャーで先頭ゴールから1分以内の6名とし、Aの記録を突破した選手) A:2012年ロンドンパラ、2011年及び2013年IPC世界陸上の1位から3位までの記録等を参考に算出(別紙参照)	有	2013年度日本選手権～2015年3月31日 (2013年度大分車いす～2015年3月31日) 記録は2013年1月1日から有効
B	1 ロンドンパラリンピックにおいて7位から8位入賞	無	2015年3月31日まで
	2 2013年度及び2014年度の日本選手権、又はジャパンパラで3位入賞し、Bの記録を突破した選手 (車椅子マラソンは大分とワールドメジャーで先頭ゴールから1分以内の6名とし、Bの記録を突破した選手) B:2012年ロンドンパラ、2011年及び2013年IPC世界陸上の4位から8位までの記録等を参考に算出(別紙参照)	有	2013年度日本選手権～2015年3月31日 (2013年度大分車いす～2015年3月31日) 記録は2013年1月1日から有効
育成	強化育成選手として、強化委員会から推薦された選手	有	2014年4月1日～2015年3月31日

注1) . 複数種目のある選手は、最も良いランクに該当する種目とする。

注2) . 上記ランク表に該当しているが2016年パラリンピック実施種目でない場合、その都度、強化委員会内で協議し、選手の意思を尊重する。

注3) . A-4、B-2の記録については、IPC公認大会での記録を対象とする。

【各ランクの記録算出方法について】

・Aの記録 = 2012年ロンドンパラ、2011年及び2013年IPC世界陸上の1位から3位までの記録等を参考に算出(別紙参照)

・Bの記録 = 2012年ロンドンパラ、2011年及び2013年IPC世界陸上の4位から8位までの記録等を参考に算出(別紙参照)

注4) . パラリンピック、IPC世界陸上、アジアパラの3大会については、強化指定選手から選考する。

注5) . 「注4」該当大会以外の海外派遣標準記録は上記「B-2」と、同記録以上とする。 但し、個人参加はこの限りでない。

注6) . 条件見直の「有」は、各状況に応じて見直し及び修正可能の意味であり、指定期間についても同様とする。